

令和6年度第1回松山支部理事会議事録

日 時：令和6年4月17日（水）9：00～12：00

場 所：愛媛県行政書士会館 3階会議室

出席者：支部長1人 副支部長2人 理事7人

1. 開会の辞

久保将副支部長が令和6年度第1回松山支部理事会の開会宣言をした。

2. 支部長挨拶

岡田学支部長より開会の挨拶があった。

3. 議事日程及び配布資料説明

令和6年4月17日、9時～12時までを予定し、配布資料の確認を行った。

4. 理事会の根拠条文等について

司会の久保副支部長から、理事会の構成及び招集は支部規則第21条に規定されており、構成は支部長1人、副支部長2人及び理事7人の計10人であること、招集は支部長が行ったとの説明があった。

出席者は、支部長1人、副支部長2人及び理事7人の計10人であり、成立根拠条文である支部規則第24条「理事会は、構成員半数以上の者が出席しなければ、会議を開くことができない。」により成立していることを確認した。

続いて、支部規則第23条により支部長が議長に就任し、第26条により議長が議事録署名人に久保将副支部長及び野本和欣理事を指名した。さらに、議事録作成者として今宮大輔理事を指名した。

5. 議案

第1号議案 愛媛県行政書士会松山支部における支部役員の選任及び本会役員等の選出に関する規程（改正案）について

まず改正案を全員で熟読し、気付いた所、訂正箇所が無いか確認した。

条文・別表に追加する文言、句読点の配置について決定した。

第2号議案 定時総会について

(1) 定時総会議案書について

まず定時総会議案書を全員で熟読し、気付いた所、訂正箇所が無いか確認した。
訂正する箇所、追加する文言、句読点の配置について決定した。

(2) 議長及び副議長について、次の2名に候補者として打診する旨決定した。

議長 門田良公会員

副議長 小西光子会員

(3) 定時総会での役割分担について次の通り決定した。

受付 一色太平理事、井上飛雄間理事、渡部俊二理事

司会 山川聖子理事

開会のことば 深見豪副支部長

物故会員黙祷 今宮大輔理事

支部長挨拶 岡田学支部長

新入会員紹介 野本和欣理事

来賓対応 小池和史理事

(4) 懇親会について

司会者は一色太平理事とすることを決定した。

その他、来賓挨拶の順序・時間配分等について話し合った。

第3号議案 その他

特段の提案は無かった。

6. 閉会の辞

支部長は議長を降り、久保将副支部長が令和6年度第1回理事会の終了宣言をした。

以上で議案の審議を終了し、11時45分に閉会した。

上記の議事経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、議長及び議事録署名人が下記に署名及び押印する。

令和6年4月17日

愛媛県行政書士会松山支部令和6年度第1回理事会

議 長

㊟

議事録署名人

㊟

議事録署名人

㊟